

活動報告書（4 月～6 月）

プロジェクト名：カインズ連携プロジェクト

作成者：井村美柚

1. 4 月～6 月の目標

【農業チーム】

- ・カインズ木津川店の屋上駐車場にて、モジュール型プランターでの農園を立ち上げる。
- ・継続的なやりとり及び活動記録のもと、次年度以降の活動のためのデータを収集する。

【防災チーム】

- ・定期的なやり取り、ミーティングによるカインズ木津川店および木津川市役所の関係者さまとの信頼関係構築。
- ・カインズ木津川店、木津川市役所及び木津川市の防災の実態把握。
- ・関係者を巻き込んだ今後の方針の決定。

2. 活動内容とその成果

* イベント別、チーム別、月別などカテゴリごとに分かりやすく分け、自由に記述してください。画像添付可。

【農業チーム】

① 農園開き・プランター設置

カインズ木津川店の屋上駐車場でモジュール型プランターの設置および種・苗の植え付けを実施。

当日は農業アドバイザー、カインズ木津川店店長、副店長、アルバイトスタッフ、ゼミ生の協力のもと活動し、特に農業アドバイザーから、種・苗の植え方や水やりの方法、栽培時の注意点についてご指導いただき、今後の運営に必要な知識を習得した。

② 農園の管理・運営

農園開き後は、平日はカインズ木津川店のスタッフの方、ゼミ生は休日・祝日を中心に 1 日 2 回の水やりを継続して実施している。また、グループ LINE を活用し、水やりの担当連絡に加え、虫の発生状況や病気の有無、生育状況などを定期的に共有し、管理体制を構築している。次年度以降の活動におけるコミュニケーション面での試行である。

現在は、ほとんどのプランターで順調な生育が確認できており、栽培は良好に進んでいる。

③ 看板制作

農園の認知度向上や来店者への情報発信を目的として、看板制作を開始。

大看板と、各プランターに設置する野菜用看板の制作を進めている。大看板については現在も制作を継続しており、完成後に設置予定である。

【防災チーム】

① 木津川市役所にてミーティング

木津川市役所の危機管理課の方やカインズ木津川店の店長、カインズ株式会社の社員さんを含む関係者の皆さまと

対面でのミーティングを実施。締結されている防災協定の内容や防災訓練の実施状況から実情を把握し、課題点を見出した。また、今後の行うべきことを明らかにした。

②同志社大学理工学部との連携

理工学部教授にお世話になり、地域防災についてや複合シミュレーションアプリによる危機意識醸成の仕組みについてなどを学んだ。

3. 今後の活動予定

【農業チーム】

- ・農園での実証実験を継続し、日々の水やりや生育管理を行いながら、作物の生育状況や運営に関するデータを収集する。
- ・農園の参加者同士が生育状況や管理内容をリアルタイムで共有・確認できるオンラインプラットフォームを制作し、円滑な情報共有体制の構築を目指す。
- ・農園の取り組みによる効果を客観的に評価するため、定量的な評価指標を検討・確立し、実証実験の成果を可視化する。
- ・事業化を見据え、利用料金や運営コスト、収益性などを含めた事業試算を行い、継続的な運営が可能なビジネスモデルを検討する。
- ・作業中にお客様から声をかけてくださることが多く、屋上駐車場という人目につく場所で行うことの宣伝効果を実感している。今後は早急に看板を完成させ、さらなる農園の魅力や活動内容を来店者へ発信していきたい。

【防災チーム】

- ・木津川市内にある自治体にアプローチして、カインズ木津川店を絡めた防災訓練実施に向けて話し合いをする。また、実施する防災訓練の内容および各関係主体が担うべき役割を明確化し、危機意識の醸成や持続的な地域レジリエンス向上施策について検討する。
- ・課題点として明らかにした理想と現実のギャップを埋める方法を検討する。
- ・防災フェアに参加し、参加者へのアンケートなどを実施することで、実際のニーズを確かめる。

以下活動写真（計 3 枚）

